



報道関係者各位

2011 年 1 月 18 日

Rovi 株式会社

フジテレビ、ロヴィの RipGuard 技術を採用

フジテレビが提供する DVD ビデオに、現行の ACP 技術に加えデジタル リッピング防止技術が導入

Rovi Corporation (本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、以下ロヴィ)は本日、同社の RipGuard(デジタル リッピング防止技術)と ACP(Analog Copy Protection)技術が、株式会社フジテレビジョン(本社: 東京都港区、代表取締役社長: 豊田 皓、以下、フジテレビ)が発売する、ドラマやバラエティ番組を中心とした DVD/Blu-ray ビデオに採用されることを発表しました。両社のライセンス 契約を通じ、フジテレビは、今後 3 年間にわたり同社の DVD には RipGuard と ACP を、また Blu-ray には ACP の技術を導入していきます。

フジテレビから提供されている DVD ビデオは、これまで DVD プレーヤーのアナログ出力ポートを用いた視聴者による著作権侵害の損失を減らすことができる ACP 技術のみが採用されていました。しかし、長年にわたり、DVD ソフトウェアに施されている暗号を解除して不正リッピングするソフトウェアが広く出回ってきています。この現状を踏まえて、フジテレビは、ACP 技術に加え、ロヴィの RipGuard をデジタルリッピング防止技術として新たに採用することしました。

フジテレビの執行役員クリエイティブ事業局長大多亮氏は次のように述べています。

「当社はこれまで ACP 技術を採用しておりましたが、新たにロヴィ社の RipGuard を採用することにしました。映像商品化においてご協力いただく権利者・関係者の皆様のためにも、また制作著作者としての立場も含めて、より高度で効果的な技術を導入することにより、コンテンツの保護につながることを期待しております。」

ロヴィ株式会社 代表取締役社長 西村明高は次のように述べています。

「日本最大手のテレビ放送網の 1 社であるフジテレビ様に、現状の ACP 技術と同様に当社の RipGuard 技術を採用いただけたことを大変嬉しく思います。今回フジテレビ様の DVD ビデオに RipGuard 技術が追加で導入されたことは、当社の ACP 技術がフジテレビ様から高い信頼を得たことによる結果 であると自負しています。」

現在世界中で流通している 90 億以上の DVD が、ロヴィのコンテンツ保護ソリューション(RipGuard、ACP、もしくは両方)によって保護されています。ロヴィの RipGuard によって、コンテンツプロバイダは新製品をタイムリーに、かつコスト効率良く市場に導入しながら、DVD の不正コピーを激減させることができます。RipGuard は、一般消費者がインターネットからダウンロードできる無料のリッパープログラムだけでなく、ビジネスとして海賊版の不正コピーを行っているリッパーに対しても高い効果を発揮す

ることが実証されています。また、ACP によって、コンテンツプロバイダは DVD プレーヤーや STB (セットトップボックス) など家電のアナログ出力ポートを使ったコピーからコンテンツを保護することができます。

Rovi Corporation について

ロヴィは、デジタル エンターテインメント環境において、ユーザーが直感的にテレビ、映画、音楽、写真などのエンターテインメントを検索/アクセス/楽しむことができるユニークかつシンプルなソリューションを、家電、ケーブルテレビ/衛星放送、オンライン配信サービスプロバイダなどの市場に提供します。ロヴィに関するその他の詳細は Web サイト <http://www.rovicorp.com/jp/> を、ご覧ください。

###

本件に関するお問い合わせ先

Rovi 株式会社

マーケティング 富田 華奈子

Email: Kanako.Tomita@rovicorp.com

TEL: 03-4577-1500 FAX: 03-3212-0680